



## 今月の主な内容

- 9月1日は「防災の日」 ..... 3
- 第8回きみの夏祭り盛大に開催される ..... 4
- まちの話題 ..... 5
- 健康・福祉ガイド ..... 6～7
- お知らせ・募集 ..... 8～9
- ふれあいネット ..... 10～13
- 消防だより ..... 14
- 町民カレンダー・活き生きレシピ ..... 15
- 農林商工まつりの開催について ..... 16

## 今月の表紙

国木原地区の町有地に完成した紀美野町太陽光発電所。8月1日に企業と連携したミニソーラー事業の開始式典が行われました。【2面に関連記事】

2013  
(平成25年)  
第93号

9

ミニソーラー  
事業

# 紀美野町太陽光発電所 完成!!

8月1日に事業開始式典

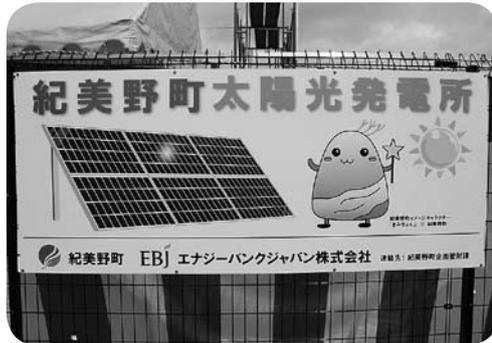


「紀美野町太陽光発電所」銘板除幕式

紀美野町と大阪ガスの子会社エナジーバンクジャパン株式会社（EBJ（株））が連携して実施する紀美野町太陽光発電の事業開始式典が、8月1日、現地（国木原地区）で行われました。

式典には寺本町長をはじめ、EBJ（株）の高月和義取締役、野田寛芳和歌山県企画部長、小椋町議会議長、山本貢国木原区長ら関係者約30人が出席し、施設の完成を祝いました。寺本町長は「環境保全に役立つだけでなく、町への売電収入により地域振興を図れる他、災害時には非常用の電力としても活用されるなど地域の活性化に大きく寄与するものです。」とあいさつ。

この施設は、のかみふれあい公園入口南側に位置する町所有の遊休地（約1,600㎡）



に、EBJ（株）が事業主体となり、110kWの太陽光発電施設を建設し、管理、売電まで行います。年間約11万kWh（約30世帯分の年間消費量に相当）が発電されます。また、町は土地の賃料と固定資産税、売電収入の一部として、事業実施期間20年間で総額約1,200万円の収入を見込んでいます。式典の最後に、紀美野町のイメージキャラクター「きみちゃん」と出席者が「紀美野町太陽光発電所」の銘板の除幕を行いました。

## 防災行政無線を用いた 全国一斉の緊急情報の伝達訓練



平成25年9月11日（水）午前11時00分ごろと  
午前11時30分ごろの2回実施します

紀美野町では、地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）（※）により送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に皆様へお伝えするため、緊急情報伝達訓練を行います。

紀美野町が当日実施する訓練は次のとおりです。

訓練放送日時	内 容
平成25年9月11日（水） 午前11時00分ごろ と 午前11時30分ごろ の2回	町内に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が放送されます。 【放送内容】 「これは、試験放送です」3回繰返し + 「こちらは、紀美野町役場です。」 + 防災行政無線チャイム

注）紀美野町以外の地域でも、全国的に様々な手段で情報伝達訓練が実施されます。

（※）Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ、人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

【問い合わせ】 総務課特別対策室 Tel 489-5912

## 全国一斉 「高齢者・障害者の 人権あんしん相談」 強化週間を実施します！

日 時 平成25年9月9日（月）～13日（金）  
午前8時30分～午後7時  
平成25年9月14日（土）・15日（日）  
午前10時～午後5時

電話番号 0570-003-110  
（全国共通ダイヤル）

- ◎高齢者や障害者をめぐる様々な人権に関する問題（暴行・虐待など）についてお気軽にご相談ください。
- ◎相談は無料、秘密は厳守されます。
- ◎法務局の職員又は人権擁護委員が相談に応じます。

### ■問い合わせ

和歌山地方法務局人権擁護課内  
和歌山県人権擁護委員連合会  
Tel 073-422-5164

# 9月1日は「防災の日」

日ごろから備えを万全に

大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという主旨と、この時期に多い台風・集中豪雨等への心構えを含めて、9月1日は「防災の日」とされています。

一昨年3月11日には東日本大震災が発生し、甚大な被害をもたらしました。また、和歌山県では今後30年以内の発生確率が南海地震は60%程度、東南海地震は70%〜80%と予測されています。

小限に抑えるためには、一人ひとりが災害時に適切な行動をとれるよう、日ごろからの準備が大切です。「防災の日」を機会に、万が一に備えて私たちにできる事を、家族みんなで話し合っておきましょう。

各自主防災組織で訓練を開催して、災害に備えましょう!!

災害発生時における被害の軽減等町民一人ひとりが災害に立ち向かい、「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えを持ち、自主防災組織が各地区・地域で結成されています。

◎自主防災組織の訓練申込は、役場総務課特別対策室（Tel 489・5912）までご連絡ください。

## 台風に備えよう — 台風シーズン到来 —

### 台風が来る前に

- ☆台風情報を注意深く聴きましょう。
- ☆窓や雨戸はしっかりとカギを掛けて、必要ならば外から板を打ち付けて補強しましょう。
- ☆懐中電灯、携帯ラジオ、衣類、非常食などをまとめてリュックサックに入れて、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- ☆避難場所として指定されている所を確認しましょう。

【防災マニュアルを参照ください。  
(平成19年4月に配布済)】

なお、町ホームページの防災情報で、町内における気象情報や最新防災情報、防災マニュアルがご覧いただけます。



### 地震 安全対策10ヶ条

- 1 まず身の安全を!
- 2 すばやく火の始末
- 3 戸を開けて出口の確保
- 4 火が出たらすぐ消火
- 5 あわてて外に飛び出さない
- 6 狭い路地・ブロック塀には近づかない
- 7 協力し合って応急救護
- 8 山崩れ、がけ崩れに注意
- 9 避難は徒歩で
- 10 正しい情報を聞く



## ラジオ通じるサポートセンター (通称：ラジサポ) について

持ち運びでき乾電池で使えるラジオは、災害時において最も有効な情報源の一つですが、地形や周辺環境により難聴取が起りやすいという特徴があります。

県では、災害時に県民が必ず1局以上のラジオ放送を聴くことができるようにすることなどを目的に「ラジオ通じるサポートセンター」を設置し、「ラジオが聴けない」などラジオに関するさまざまな相談を受け付けています。

### 【問い合わせ】

ラジオ通じるサポートセンター  
(県庁情報政策課内)  
専用電話：073-432-3580  
ファックス：073-428-1136  
Eメール：radisuppo@pref.wakayama.lg.jp

### 【受付時間】

9:00~17:45  
(土日、祝日及び年末年始を除く)

## 下佐々地区 自主防災訓練行われる!!

中学生ボランティアも参加

8月17日(土)、下佐々地区自主防災組織と中学生ボランティアによる合同防災訓練が野上中学校で行われ、住民ら約250人が参加しました。

午後1時、防災行政無線から訓練開始の放送が流れると、参加者は自宅を出て危険個所の確認をしながら、避難所となっている野上中学校体育館に集合しました。

開式で同自主防災組織の根来平会長が「東海・東南海・南海地震が周期的にみえて、いつ起きても不思議でない状況です。今日の訓練をしっかりと体験し、災害に備えてください。」とあいさつ。続いて地

震についてのビデオ上映と家具の転倒防止講習があり、その後、参加者は3班に分かれ、地元消防団の方々の指導による消火栓からの放水訓練や起震車による地震体験、緊急用造水機体験に熱心に取り組んでいました。

この訓練には、野上中学生の生徒33人がボランティアとして参加し、テントの設営や受付など訓練のお手伝いをしてくれました。



消火栓からの放水訓練

# 「きみの」の夏を彩る大輪の花火

## 観客を魅了!!

### 第8回きみの夏祭り盛大に開かれる

恒例の第8回きみの夏祭りが8月15日、木の温もり広場（紀美野町文化センター）で開かれ、町内外から約16,000人が訪れました。

ステージで練り上げられる演奏や踊り、ライブ、子どもたちに人気のキャラクターショーや夜店を楽しむ帰省客らでにぎわいました。

また、総合盆踊りでは会場中央に設けられたやぐらの回りを紀美野音頭や炭坑節などに合わせて、大人から子どもたちまで元気に踊って

いました。

そして、最後の納涼花火大会では、約1,500発の色鮮やかな花火が真夏の夜空に咲くと、観客から歓声と拍手が上がっていました。

#### Ⅱ夏祭りにご協力

ありがとうございます!!

関係各団体、海南警察署、紀美野町消防団第11、12分団、交通指導員の方々には特別のご協力をいただき、ありがとうございました。

【きみの夏祭り実行委員会】



納涼花火大会



総合盆踊り



初出演のスターキッズクラブの子どもたち



人気を集めたキャラクターショー

## 国保野上厚生総合病院だより (医師紹介⑨)

整形外科医長 船岡 信彦



昨年7月から当院にお世話になっています。和歌山医大出身で整形外科医となり30年近く経ち、和歌山医大をはじめたくさんの病院に勤務して参りました。その間、いろいろな患者さんに接し治療してまいりましたので、整形外科の疾患全般にわたり基本的な対応は可能と思います。気軽に受診し相談していただければ幸いです。

元来、私の整形外科における専門分野が膝関節疾患であったので、前任の和歌山済生会病院でも膝の人工関節手術を数百例経験し、この紀美野町の方々もたくさん手術いたしました。その中の数人は今も私の外来へ通院していただいています。膝の痛みのある人は年だからとあきらめずに遠慮なく相談にみえてください。当院でも安心して手術を受けることが可能です。

整形外科は運動器全般を扱う科で、今後も高齢化が進む中で需要がますます高まり、その治療の質も問われています。また、治療法も日々進歩し、以前のようなギブス中心の治療から後遺障害を残さない安全な低侵襲の手術による早期社会復帰を目指す治療へと変わりつつあります。当院でもそのニーズに応え安心で高度な医療を提供することを目指し、努力してまいります。

## 手足口病が流行しています

手足口病の患者報告数は過去10年間で2番目に多い状況となっています。流行期は夏で、患者の90%を5歳以下の乳幼児が占めています。

原因はウイルスで、飛沫や接触、排便を介して感染します。口の中や手のひら、足底や足背に2~3mmの水疱発疹が出ます。ほとんど数日で治りますが、まれに重症化する場合があります。また、感染しても症状が出ない場合もあります。

手足口病に予防ワクチンはありません。予防のためにはこまめに石鹸でしっかりと手洗いすること（特におむつ交換のあと）、タオルの共用をしないことです。

治った後も長期間便にウイルスが排泄されますので注意してください。

#### 参考文献&リンク

※詳細は厚生労働省ホームページ「手足口病Q&A」に掲載されています。

# まちの話題

楽しかった!!  
アユのつかみ取り

町内の園児たち



鮎をつかまえて大はしゃぎの園児たち

8月5日、かじか荘下の貴志川でアユのつかみ取り大会(主催:貴志川漁業協同組合〔竹内 隆組合長〕/協賛:和歌山県内水面漁業協同組合連合会)が開かれ、町内4保育所の年長児(約40人)が招待されました。この催しは、同組合が子どもたちに鮎に親しんでもらおうと毎年開いているものです。川に張られた網の中には、

体長約18cmの鮎約600匹が放され、園児たちは、歓声を上げながら鮎を追いかけ、はじめは素早い鮎の動きに悪戦苦闘しながらも、だんだん慣れて素手でつかんでいました。「ヌルヌルしていた」「楽しかった」と感想を話してくれました。

夏の風物詩

大流しそうめん大会 開かれる!!

かじか荘で



流しそうめんを楽しむ人たち

8月4日(日)、かじか荘で「第4回大流しそうめん大会&鮎のひっかけ釣りイベント」が開かれ、約7000人の人出でにぎわいました。参加者は全長約70メートルの竹製の流し台で次々と流れてくるそうめんをすくいとり、おいしそうに食べていました。

きみの定住を  
支援する会だより

このほか、鮎のひっかけ釣りを体験し、釣った鮎を塩焼きにしてもらって食べたたり、川遊びを楽しんでいました。また、地域のボランティアらが竹製の流し台の製作や当日の運営に参加され、イベントを盛り上げました。

8月1日から9日まで2名のインターンシップ生を受け

入れました。インターンシップとは、大学生が将来に向けて就業体験を通して職業選択について考える制度です。今回5軒の農家民泊をテーマに、インタビューや体験活動を通してそれぞれの特徴をまとめました。今後、どのように宣伝していくとより効果



## 「トリプルP：前向き子育てプログラム」 グループワーク参加者募集



「子育てってたいへん・・・」「こんな悩みは私だけ?」  
誰もが持っている子育ての悩み。ちょっとした方法や技術を学ぶことで、子どもとの関わりを良い方向に変えることができます。  
『トリプルP：前向き子育てプログラム』はオーストラリアで開発され、世界16か国以上で実施されている親向けの参加体験型の学習プログラムです。  
子どもの自尊心を育み、育児を楽しく前向きにしていけるために、この機会と一緒に考えてみませんか?

■日程 教室 平成25年10月15日(火)、22日(火)、29日(火)  
11月5日(火)、26日(火) いずれも午前9時30分~12時  
電話相談 2回

■対象 2歳~小学2年生のお子さまの保護者  
(原則、全日程に参加していただける方)

■場所 子育て支援センター  
(野上第1保育所内)

■申込締切日  
平成25年9月25日(水)

■申し込み・問い合わせ  
保健福祉課 TEL489-9960



前回の卒業生のみなさんです!  
「子育てに、余裕ができました!」

未来の志賀野 イベント  
やっぱり写真は楽しい

■日時 9月14日(土)

午後1時~午後4時

雨天決行

■集合場所 旧志賀野小学校

的かなど学生が感じた視点から発表してくれました。  
これらの提案を生かして活動を広げていくための活発な意見交換も行いました。

■講師 田中公康(大阪芸術大学写真学科卒業)

■参加費 無料

■要申込 先着20名程度

■申込受付 9月10日まで

■申し込み・問い合わせ

未来の志賀野(赤坂)

TEL 489-3774 (TEL

志賀野ブログ 検索

# 保健センターだより

平成 25 年度衛生カレンダーをご覧ください。

## 子育て支援センターからのお知らせ

### ■保育所開放のご案内（申し込みは、各保育所まで）

- 野上第1保育所：9月 9日（月） Tel.489-2144
- 野上第2保育所：9月 3日（火）・17日（火） Tel.489-4953
- 神野保育所：9月 4日（水）・18日（水） Tel.495-2049
- 毛原保育所：9月11日（水）・25日（水） Tel.499-0131

### ■遊びの教室のご案内（申し込みは、支援センター Tel.489-2144 まで）

- ※留守の場合は、野上第1保育所
  - コアラ 9月10日（火）9：30～11：30 総合福祉センター（ボール遊び）
  - カンガルー 9月24日（火）9：30～11：00 総合福祉センター（プレイルーム）
- なお、いずれの行事も今年度に入り初めて参加される方は、申し込みよろしく願います。

### ■子育て支援センター・自然体験世代交流センター開放、育児相談のお知らせ

親子、友達との遊び場として、ご活用ください。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者

- 【子育て支援センター】動木156（Tel.489-2144）
- 月曜日～金曜日（土・日・祝は休み）（10：00～12：00・13：00～16：00）
- 9月 9日（月）・30日（月）は『野いちごの会』による絵本の読み聞かせ
- 9月30日（月）は栄養士による栄養相談

### 【自然体験世代交流センター】鎌滝636（Tel.495-3127）

- 9月12日・26日（第2・4木曜日）（9：30～11：30）
- 9月12日（木）は栄養士による栄養相談

【育児相談】 支援センターでは、随時行っています。町内保育所でも相談を来所、電話などで行っています。

（対象）紀美野町在住の子どもと保護者 ※子育てに関する悩み事等、個別に面談・電話・訪問相談を行います。

**献血のお知らせ** 9月12日（木）10：00～12：00 紀美野町役場美里支所  
13：30～16：00 紀美野町役場本庁

※その日の健康状態や服薬等により、献血できない場合があります。

## 海南保健所だより

事業名	対象・内容等	日時
健康相談	健康診断書の作成等を行います。 （予約制）	9月 9日（月） 9：30～10：30
エイズ検査 肝炎ウイルス検査	検査の結果は、次回のクリニック時に本人にお知らせします。（予約制）	9月 9日（月） 9：30～10：30
検便	容器が必要な方は、事前にお渡しします。	9月 9日（月） 9：30～11：00
こころの健康相談	心の健康に不安を持つ方やその家族で相談を希望される方には、精神科医師が相談に応じます。 （一週間前までに要予約） ※他の日は精神保健福祉相談員が相談に応じます。	9月 5日（木） 14：00～ 9月11日（水） 9：00～ 9月25日（水） 13：30～
骨髄バンク 登録検査	骨髄提供者（ドナー）の登録をするための血液検査と登録手続きを行います。 （予約制）	9月 9日（月） 10：30～11：30
医療安全相談	医療に関する各種相談に応じます。	月曜日～金曜日（祝・祭日除く）

問い合わせ、申し込みは、海南保健所まで

海南市大野中939（Tel.482-0600）

## 健康相談のお知らせ（9月の日程）

- 場 所：総合福祉センター
- と き：毎週水曜日 4日、11日、18日、25日
- 時 間：午前9時～11時 ■対象者：住民すべての方
- 内 容：健康に関することすべて  
・乳幼児の相談 ・離乳食の相談 ・健診結果の相談 等

各種健診結果を説明します。自分の健康状態を知り、今後のよりよい生活につなげましょう。  
生活改善に関心のある方は、保健師・栄養士が相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

★母子健康手帳・健康手帳・健康ファイルをお持ちの方は、必ず持ってきてください。

★ご希望により血圧測定・検尿・体脂肪測定・骨密度測定もおこないます。

問い合わせ：保健福祉課（Tel.489-9960）

### ●虐待予防に関する相談窓口 地域包括支援センター（保健福祉課）

〔連絡先〕 平日（8：30～17：15） Tel.489-9960（直通）

休日・夜間（17：15以降） Tel.489-2430

〔場 所〕 紀美野町下佐々1408-4 紀美野町総合福祉センター内

〔メール〕 houkatu@town.kimino.lg.jp

## 歯に自信のある方募集



紀美野町では、ハチマルニイマル8020運動（80歳になっても自分の歯を20本以上残そう！）を実施しています。8020達成者は“健康で長生き”と言われています。そういう方々が増えると紀美野町はより一層元気な町になりますね。

そこで、下記に該当する方を歯科優良者として表彰いたします。歯に自信のある方は、ぜひお申し込みください。

【対象者】平成25年9月1日現在で紀美野町に住所を有し、次の①か②に該当する方

- ① 80歳以上で自分の歯が20本以上残っている方（8020で表彰されたことがある方は対象になりません）
- ② 90歳以上で自分の歯が20本以上残っている方（9020で表彰されたことがある方は対象になりませんが、8020で表彰された方は対象になります）

【申し込み】9月27日（金）まで保健福祉課（Tel.489-9960）にお申し込みください。

※申し込みいただいた方には、表彰審査のため、調査をさせていただきます。ご了承ください。

# 健康づくりコーナー

【問い合わせ・申し込み】  
保健福祉課（総合福祉センター）Tel 489-9960

## 特定健康診査（国民健康保険）及びがん検診のご案内

～年に一度はあなたの大切な体の健康チェックをしましょう！！～

### 【集団健診日程】

日 程	場 所	申し込み 締め切り	国保特定 健診	胃がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮がん 検診	歯科健診
10月27日(日) 午前8時～受付	総合福祉 センター	10月16日	○	○	○	○	○	○	○

\*乳がん検診につきましては、定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。ご了承ください。

医療機関健診については、4月に各戸配布している『衛生カレンダー』をご覧ください。

- 国保特定健診対象者：40～74歳の紀美野町国保加入者。健診費用は無料。  
(※社会保険被保険者の方の特定健診受診方法については、それぞれの医療保険者にご確認ください。)
- 各がん検診対象者：20歳以上の紀美野町民。検診費用は、がん検診1種類ごとに500円(40歳以上は無料)。
- 歯科健診対象者：紀美野町民。健診費用は無料。

## 健康実践インタビュー

### (第22回 生命の貯蓄体操グループ)

「生命の貯蓄体操グループ」は、和歌山県の国保連合会が実施した教室の参加者有志によって平成16年に自主活動として開始され、現在新しい参加者も随時募集し、毎週火曜日(10時～12時 下佐々農構センター)で講師をお呼びし指導を受けながら、新しい参加者も随時募集し活動しています。

参加者は、「よく眠れるようになった」「頭をからっぽにできるのと『脱力する』機会ができるのがいい」「よく軽いぎっくり腰になっていたが、同じ生活を送っているのに、体操を始めてから全く起こらない」など、体操の効果をひしひしと感ずることができるそうです。

また、教室開始当初からのメンバーばかりでなく、「途中参加だが指導者は丁寧に教えてくれ、他のメンバーも親切にしてくれるので、続けることができている。」などと話されています。

教室は、最初は2人ペアになり、心がほぐれるような音楽をかけて、リラックスを促すものから始まります。前半はゆっくりと体をほぐしていくような動きで、後半は切り替わり力と速度のある動きになるなど、2時間があっという間です。

興味のある方は見学や教室参加は随時できるそうです。参加費などもいるそうですが、詳しくは、下記に問い合わせてください。

- 連絡先 山野尚美さん (Tel 482-2717)  
岩橋 治さん (Tel 489-4831)



## 熱中症に注意しましょう！

熱中症予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！



- ◎こまめに水分と塩分の補給をしましょう。
- ◎扇風機やエアコンなどを上手に利用しましょう。
- ◎風通しの良い涼しい服装を選びましょう。
- ◎日陰を利用し、こまめに休憩をとりましょう。

## 「ひきこもり」家族教室開催のお知らせ

- 日 時 平成25年10月4日(金) 16時～
- 場 所 海南保健所

- 問い合わせ 和歌山県精神保健福祉センター  
(Tel 435-5194)

## 障がい者巡回相談のお知らせ

対 象 者	月 日	場 所 ・ 時 間	予 約 先
精神障がいの方・ 家族の方	9月3日(火)	美里支所 9:30～12:00 総合福祉センター 13:30～16:00	●野上厚生病院内相談支援事業所 Tel 489-2908 ●和歌山県福祉事業団海草園域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel 494-3539
身体障がいや 知的障がいの方・ 家族の方	9月18日(水)	美里支所 9:30～12:00 総合福祉センター 13:30～16:00	●療育センターAoi Tel 483-0454 ●和歌山県福祉事業団海草園域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel 494-3539

# お知らせ・募集

## 住民基本台帳ネットワークシステム一時休止のお知らせ

住民基本台帳ネットワークシステムの機器更改作業のため、住民基本台帳ネットワークシステムを利用するサービスが左記日程でご利用いただけませんが、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

〔休止日〕  
平成25年9月5日（木）  
終日

〔ご利用いただけないサービス〕  
・住民基本台帳カードの発行  
・住民票の写しの広域交付  
・転出・転入の特例手続きなど

※住民基本台帳ネットワークシステムを利用しないサービスは、通常通りご利用できます。

## 国民健康保険被保険者の皆様へ

《人間ドック・脳ドック》の受付を締め切ります。  
契約医療機関での受け入れに空きが無くなりました。

## ■問い合わせ 住民課

TEL 489・5920

で、30歳から74歳までの人間ドック・脳ドックの受付を終了させていただきます。

なお、ドック以外にも、集団健診・個別健診がありますので、ご利用ください。詳しくは「紀美野町衛生カレンダー」（年度初めに各戸配布）をご参照ください。

## ■住民課

TEL 489・5903

## 後期高齢者医療制度に加入されている皆様へ

8月下旬から9月上旬にかけて、ジェネリック医薬品を使用した場合、1か月の自己負担額が2000円以上軽減される可能性がある方を対象にジェネリック医薬品使用促進のお知らせを送付しています。

患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。

※ジェネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。

※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができません。

きない場合もあります。かりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

## 【問い合わせ】

後発医薬品利用差額通知コールセンター  
フリーダイヤル  
TEL 0120・53・0006  
（通話無料）

## 【発行元】

和歌山県後期高齢者医療広域連合

域連合  
TEL 073・428・6688

## 9月は「国際テロの未然防止月間」です

我が国は、テロ組織から攻撃対象として名指しされるなど、テロの脅威とは決して無縁ではありません。テロの未然防止のため、不

審な人や車、荷物など、「あやしいな。おかしいな。」と感じたら、最寄りの警察署、交番、駐在所まで通報をお願いします。

また、警察によるテロ対策、警戒・警備にご協力をお願いします。

和歌山県警察本部  
TEL 073・423・0110

## 国民年金保険料免除等の申請について

国民年金保険料の免除や猶予を受けず保険料を納め忘れた状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者（30歳未満）納付猶予制度」があります。

また退職された方で保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される特例免除制度があります。（特例免除制度は、退職（失業）した年度及び翌年度に限り、利用することができます。通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。）

申請書は、役場住民課または美里支所住民室に備え付けてあります。特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを添付してください。

また、申請は原則として毎年度必要です。

【問い合わせ】 住民課 TEL 489-5903  
美里支所・住民室 TEL 495-3464

## 住宅・土地統計調査を実施します

平成25年10月1日を基準日として住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。調査の対象となった下記地域の世帯には、9月中に県知事が任命した統計調査員が伺いますので、調査票へのご記入、または、インターネットでの回答をお願いします。

記

小畑、動木、下佐々、釜滝、梅本、福田、菟垣内、毛原上、菅沢、津川の各一部地域

総務省統計局・和歌山県・紀美野町

■問い合わせ 企画管財課 TEL 489-5913

## 紀美野町臨時職員の募集

紀美野町国民健康保険 国  
吉診療所・長谷毛原診療所の  
臨時職員を次のとおり募集し  
ます。

■業務職種 看護師

■募集人員 1人

■雇用期間

平成25年10月1日～

平成26年3月31日

(但し、更新することがあ  
ります)

■賃金

日額 8,500円

(昇給・賞与及び退職金な  
し)

■勤務日時

月曜日～金曜日

午前8時30分から午後5時  
15分(休憩1時間含む)

■雇用条件

看護師資格をお持ちの方

■勤務場所

国吉診療所

長谷毛原診療所

■加入保険

健康保険、厚生年金保険、  
雇用保険

■災害補償

和歌山県市町村非常勤職員  
公務災害補償組合規約によ  
る

■選考方法 面接試験

■試験日時

平成25年9月19日(木)  
午前10時～

■試験場所

国吉診療所 会議室

(紀美野町田63番地)

■申込方法

履歴書及び看護師免許の写  
しを持参もしくは郵送によ  
りお申し込みください。

尚、申し込みの受付は、月  
曜日から金曜日までの午前  
8時30分から午後5時15分  
までです。

■申込締切り

平成25年9月13日(金)

■問い合わせ・申し込み

住民課

Tel 489・5903

Fax 640・1192

紀美野町助木287番地

## やすらぎ園職員募集に ついて

■職種

①看護師(若干名)

②介護職員(若干名)

■応募資格

①看護師又は准看護師免許  
のいずれかをお持ちの方  
②特に問わない

■年齢 制限なし

■勤務場所

海草郡紀美野町下佐々  
1408番地7  
特別養護老人ホームやすら  
ぎ園内

■選考方法 面接試験

■選考日 随時

■勤務時間

早出・日勤・遅出・夜勤(介  
護職)・土日祝祭日勤務可  
能な人

■待遇

①給与月額は、職務経験等  
を考慮し、給与条例により  
決定します。

職歴加算を考慮した上で決  
定します。

通勤手当・時間外勤務手  
当・休日勤務手当・期末勤  
勉手当・退職金制度・昇給  
制度有り

その他手当は当組合条例に  
準じる。

②日額 8,000円

※別途、通勤手当・時間外勤  
務手当・夜間(介護職)勤  
務手当・休日勤務手当支給  
6ヶ月経過後月額職員に登  
用の途有り

各種社会保険完備、退職金  
制度、昇給制度有り

資格取得に伴う援助制度有  
り

■申込方法

電話連絡のうえ、履歴書(写  
真貼付)・資格証明書(写し)  
持参

■問い合わせ

特別養護老人ホームやすら  
ぎ園事務局  
Tel 489・3631

## 平成25年度 国保野上厚生総合病院附 属看護専門学校 学校祭

■テーマ

届けよう元気!

感謝を込めて:

■開催日 10月5日(土)

■開催時間

午前10時から午後3時まで

■開催場所

国保野上厚生総合病院附属  
看護専門学校校内

■主な内容

健康チェックコーナー、模  
擬店、バザー、お茶室コー  
ナー、子供コーナー  
その他 舞台発表(予定)  
など

学生が感謝の心と元気をお  
届けします。どうぞ、お気  
軽にお越しください!!



■問い合わせ

国保野上厚生総合病院附属  
看護専門学校  
Tel 073・489・8500

## 防衛省からのお知らせ

募集種目	受付締切等	応募資格(年齢・学歴)
自衛官候補生(男子)	随時受付	18歳以上27歳未満
自衛官候補生(女子)	9月6日(金)	18歳以上27歳未満
一般曹候補生	9月6日(金)	18歳以上27歳未満
航空学生	9月6日(金)	高卒(見込含)21歳未満
防衛大学校学生(一般・前期)	9月30日(月)	高卒(見込含)21歳未満
防衛医科大学校医学科学生	9月30日(月)	高卒(見込含)21歳未満
防衛医科大学校看護学科学学生	9月30日(月)	高卒(見込含)21歳未満

★問い合わせ★

自衛隊和歌山地方協力本部  
有田募集案内所  
〒649・0316  
有田市宮崎町106・2  
Tel 0737・82・6631  
Tel 070・6589・0326  
E-MAIL: recruit-wakayama@  
pcomod.go.jp

# ふれあいネット

教育委員会  
生涯学習課  
TEL 489-5915  
学事・生涯学習室  
TEL 495-9055

文化センター  
TEL 495-9055

中央公民館  
TEL 489-5915

小川地区公民館  
TEL 489-4511

志賀野地区公民館  
TEL 489-5145

セミナーハウス未来塾  
TEL 498-0521

自然体験世代交流センター  
TEL 495-3127

みさと天文台  
TEL 498-0305

スポーツ公園管理棟  
TEL 489-5368

## 紀美野町文化祭・出品出演募集

第8回紀美野町文化祭を11月2日から4日まで、中央公民館・文化センターで開催します。

### ■展示会

【一般】中央公民館

【児童・生徒】文化センター

○11月2日(土)・3日(日)

午前9時～午後5時

○11月4日(月・祝)

午前9時～午後4時

※児童・生徒作品は午後5時まで展示

(出品内容)一人2点まで

・洋画 15号まで

・日本画 10号まで

・写真 半切、全紙

・書道 条幅(床掛軸以内、屏風ついで不可) 10号まではガラス額縁可。

・その他 工作、手芸類(大きい作品はご相談ください。)

○申し込み 9月24日(火)まで

○児童・生徒発表会(文化センター)

○11月2日(土)

午後1時～4時頃

■芸能大会(文化センター)

○11月3日(日)

午前10時～午後4時頃

○申し込み 9月24日(火)まで



### ■茶席

《中央公民館》

○11月3日(土・祝)・4日(日)

午前10時～午後3時頃

《文化センター》

○11月4日(日)

午前10時～午後3時頃

(お菓子がなくなり次第終了)

■申し込み・問い合わせ 中央公民館又は文化センターへ

※皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

### お月見会

～十二夜の月を楽しむ～

■日時 9月16日(月・祝)

午後6時～午後8時30分

(受付 午後5時30分～午後8時)

■場所 みさと天文台

■参加 事前申込不要

■費用 300円程度(抹茶・お茶菓子代金)

■共催 みさと天文台友の会

■協力 きみの茶道クラブ

■概要 今年の中秋の名月は9月19日(木)。天文台では、少し早い「お月見会」を十二夜の晩に行います。十五夜へ向けて少しずつ膨らんでいくお月様を見上げます。お茶の香りや音楽とともに、月の明かりを楽しみましょう。



以前(2010年)のお月見会では屋外で野点を行いました。

### 第8回紀美野町スポーツ・レクリエーション大会参加者募集

■日時 10月14日(月・祝)

午前9時～午後1時頃

■種目

【スポーツ公園】

・ペタンク

・カローリング

・陸上

・ホッケー教室

【農村総合センター】

・ソフトバレーボール

・ゲートゴルフ

■参加資格 町内在住または在勤、在学している小学生以上の方及び、町社会体育登録団体に加盟している団体の構成員

■申し込み 9月20日(金)までに、中央公民館または文化センターまで申し込んでください。詳しくは、中央公民館、文化センター、農村センター、スポーツ公園に置いている開催要項をご覧ください。

■問い合わせ 中央公民館



## ふれあいルーム

### ■中央公民館

- 4日 かわい小物づくり
- 11日 月見だんご作り
- 18日 おはなし会
- 25日 オセロ・将棋であそぼう

### ■文化センター

- 4日 おはなし会
- 11日 カプラで遊ぼう
- 18日 ミニ運動会
- 25日 作って遊ぼう「チャンバラゴッコ」

## 文化センターふれあいルームだより

8月1日(木)、読み聞かせの会「ほたる」のみなさんが夏休みを利用して、サマーフェスティバルを開催してくださいました。聴診器の作り方を身近な材料で指導していただき、体や時計・水道管など色々な音を体感しました。



作り方を説明します。



心臓の音が聞こえたよ!

## 綿花からの糸つむぎ&さおり織り体験をしませんか

### ■日時

9月21日(土)  
午後1時30分～  
午後3時30分

### ■場所

中央公民館大ホール

### ■持ち物

すいとろ

### ■対象

保育園児、小学生、中学生及び保護者(保育園児は保護者の方と参加のこと)

### ■内容

「ほたる」さんによる絵本の読み聞かせ  
「グリーンライフわかやま」さんによる糸つむぎ&さおり織り体験

### ■参加費

無料

### ■その他

おやつ(あべかわ麩)あります

### ■共催

ほんの森

### ■申し込み

9月12日(木)

までに青少年センターへ  
(TEL 489・5909)



さおり織り体験の様子

## 紀の国わかやま国体コーナー

### くがんばれ! 紀美野町代表選手

今年の4月7日～7月28日にかけて行われた、日本社会人ホッケー連盟主催の『関西社会人リーグ』西日本1部リーグにおいて、紀美野役場国体推進課に勤務する小澤浩平選手が所属している、和歌山県箕島クラブが見事全勝優勝しました。

初戦から、小澤選手の活躍が、チームの優勝に大きく貢献し、紀の国わかやま国体の開催に向け和歌山県男子ホッケー代表チームへの期待が大

きましよう。



小澤浩平選手

## 紀美野町人権委員会だより

人権啓発用DVDを購入しました。各種団体研修及び一般の皆様を対象に、中央公民館図書室にて貸し出しいたしますので、ぜひご利用ください。

○ディア・ドクター(バンダイビジュアル・127分)

山あいの小さな村から、村唯一の医師が失踪した。警察の捜査が始まるが、村人はその男の素性について何一つ知らなかった。

やがて事件は思わぬ方向へ...

○ツレがうつになりまして(東映ビデオ・121分)

## 図書室だより

### 「たくさん読んだよ」

#### 【百冊】

西陰寺美月(小川小5年)

#### 【二百冊】

小川 留奈(野小1年)

#### 【四百冊】

小川 知也(野小6年)

### ■新刊紹介

#### 【中央公民館】

- 「死神の浮力」伊坂幸太郎・著
- 「ファミレス」重松清・著
- 「世界も驚くニッポン旅行100」吉田友和・著
- 「コンビニへ『健康』を買いに行こう!」小林弘幸・著
- 「ともだちはきつね」村上しいこ・著
- 「かいけつゾロリなぞのスパイと100本のバラ」原ゆたか・作、絵
- 「バンダ救出作戦」メアリー・ポーブ・オズボーン・著
- 「遊べる工作大図鑑(子どもと一緒に楽しむ!)」安部知子・監修

など

## 紀の国わかやま国体開催 記念ゲートゴルフ大会開催

スポーツの秋、ゲートゴルフを楽しみませんか。

■日時 10月27日(日)

受付 午前8時30分

開会式 午前9時

■場所 農村総合センター  
ゲートゴルフ場

■参加資格 県内在住の中学生以上の方

■参加費 500円(傷害保険料含む) 申込時に納金

■申し込み 文化センター

■申込期日 9月27日(金)

但し、定員数150名になり次第締め切ります。

■その他 ステイックをお持ちの方はご持参ください。

大会中の事故等について、応急手当以外一切の責任は負いません。

荒天時の態度決定は午前6時30分です。(小雨決行)

■問い合わせ 文化センター

(Tel 495・9055)

\*当日の問い合わせ

(Tel 495・3212)



## 紀美野ふれあいマラソン ボランティア募集

12月15日(日) 午前9時(正午に、ふれあい公園周辺で「第8回紀美野ふれあいマラソン大会」を開催します。

県内外から大勢の方が来られます。その際、各種案内、安全管理など、お手伝いいただける方を募集しています。

詳しくは中央公民館までお問い合わせください。

## 「野上少年野球クラブ優勝！」

8月10・11日に行われた第2回紀北地区郵便局長旗野球大会で野上少年野球クラブが見事に優勝しました。結果及び選手は次のとおりです。野上少年野球クラブの更なる活躍を期待しています！



野上少年野球クラブ

〈準決勝〉  
13対2(中貫志ブルーエンゼルス)  
〈決勝〉  
6対4(岩出ホークス)

【選手】・大竹慎勇・千野太雅  
・野口聡大・西川諒・中西源太郎・常田拓志・西谷勇飛・中田琉玖・西川諄・河本陸・久保喜愛・中前大樹・道上晴斗・宗和優斗・西谷美咲・堀朝陽・中西祥太郎・奥村昭斗・酒井大輔・兼本篤史

## わが町サークル 「論語勉強会」

7月よりサークル活動のお仲間に入れて頂き、「論語勉強会」を始めさせていただきました。

講師先生は、町内在住の松本守信さんです。

学生の頃から論語を学び続けてこられた松本さんは、現在、日本論語界講師陣の若手ホープとして、既に他府県で何箇所も講座を持たれ、活躍されています。

「誰もが論語に親しめるように」との講師先生のお心遣いが伺える講義で、1時間はあっという間に過ぎてしまいます。1か月に1時間、童心に却って(?)机に向かってみませんか?

皆様のご参加をお待ち致します。



## 紀美野町の歴史と文化 その八十六

### 真国丹生神社の由来

真国宮にある丹生神社は、正応3年(1290年)伏見天皇の時代(約700年前)今の伊都郡かつらぎ町天野のもと官幣大社天野神社(丹生都比売神社)の分身を勧請し、村民皆歎び、こぞつてお迎えして現在地に鎮座したとあります。その後天文5年(1536年)火災のため社殿の一部が炎上し、その際に宝物、文書等が焼失してしまいました。

当社の御神徳は、五穀豊穡、家内安全の守護神として尊ばれ毎年1月7日と10日には五穀豊穡の願いをこめ、神殿にて「御田」という春炊規式が行われます。これは、大阪府堺の住吉神社より伝わったものと記されていますが内容は、米つくりを表現したもので、まず神への祈禱より始まり、苗代作り、種まき、田植え、稲刈り、俵詰め、倉入れて終わる所作を取り入れたものです。

7月17日は夏祭り、祈願祭を行い10月20日は秋の大祭を執り行います。午後2時頃より、神殿において4人の早乙女が舞を奉納し神輿2基に神

の御霊を移し渡御行列を行います。渡御先においても納舞の儀式を行い帰還します。また「馬駆け」という行事もあって賑わったそうです。馬場は今では県道になっていますが、現在の道路とほとんど変わらないほどの広さがありました。紀伊統風土記にもその一部が載っています。

当社の宝物として300年程前に、氏子より寄進された神鏡二面と由緒ある衆より寄進された鉄製の熊手があります。

この熊手には古老の言い伝えがあります。衆目にさらすと天変地異が起ると言われていました。昭和の初め頃のこと、当時の氏子総代がこれを持ち出し、地区内の寺々を持ち回り最終の寺に到った所、空が俄かにかき曇り、たちまち矢を射るような大粒の雨が降り出しました。雷鳴激しく轟、その恐ろしさに近くの民家に掛け込み難を逃れたと言われています。それ以来不出のものとなっています。

境内には、観音堂、大師堂、鐘楼、舞台檜等があります。朝夕に時の報せや火事などの有事の際にも鐘を鳴らしたそうです。



## 天文台だより

『星の魅力を楽しくお伝えします』

研究員 山内千里

8月1日付けで、みさと天文台研究員として採用された山内千里(やまうちちさと)です。

幼少時代から自然豊かな京都の田舎で育ち、小学校では理科が好きで、特に「きのこ」や「星」に興味を持ちました。例えば、山へマツタケ探しに出かけたり、実家の屋根に寝転んで月食や流れ星を観察していました。中学時代は夏休みの自由研究として反射望遠鏡の手作りに、高校時代は天体写真の撮影に没頭したアマチュア天文少年でした。

高校卒業後は一旦企業に就職したのですが、天文学の専門家を目指して大学へ進学し、大学院では銀河の進化に関する研究で博士号を取得しました。その後、JAXA 宇宙科学研究所、国立天文台で科学衛星や大型望遠鏡による天文データの解析に専念し、最新の天文学研究に携わってきました。

みさと天文台では、これまでの経験を生かして、特色のあるイベントの企画・運営や広報活動、施設整備に取り組んでいきます。特に、科学の実験・実演や工作教室に力を入れようと考えています。どうぞよろしくお願います。



## 学校だより

『校舎・体育館の大規模改修』

紀美野町立野上中学校

1年生は中学校生活にも少しずつ慣れ、無事1学期を終了することが出来ました。

さて、本校は北校舎(教室棟)は昭和57年に、南校舎(特別教室棟)は昭和59年に建築されたもので、30~32年が経過しています。ここ数年、生徒から「トイレの臭いを何とかしてほしい。」「教室のドアや床を修理してほしい。」と要望が出ていましたが、学校から大規模改修まで待ってくださると毎年回答していたところでした。念願の改修工事が1学期終了と同時に始まりました。7月19日には生徒とともに、机や椅子、ロッカー等を運び出しました。22日には職員室や保健室、校長室の移動を行い、7月中には特別教室の備品等の移動を完了しました。8月末には教室棟が完成し、9月からは新しくなった教室で2学期をスタートします。とても楽しみです。

さらに、9月、10月は特別教室の工事、11月からは体育館の工事にかかり、使用できなくなります。2月上旬には全ての工事が終わる予定です。

生徒、保護者、地域の皆様には工事期間中は大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願いたします。



## 歌の小道

寄り道も近道もして蟻の列

流木に少年の群れ大西日

水垂らし客を迎ふる釣忍

描く人を隠してしまひ大蓮葉

生きのびて戦争体験話す夏

緑蔭の平らな石に腰をかけ

帰省子の爪かむ癖の消えてをり

前ぶれのなき風を受け蓮の花

青山椒採る山鳩の睦む畑

炎天のいづこへ向かふ蔓の先

腰伸しつ野菜作れる人のあり

余命知り吾に会いたしと云いくれし

友逝きし夏又めぐり来し

今朝の朝紅白ハスの花咲けり

亡き人偲ぶ今年の夏も

天衣無縫と言はば言ふべし五十余年

泰山木の花はゆたけし

餌探す二羽の鴉を追ひ払ひ

鷺は悠悠と水田をあゆむ

知覧立ち大空に散りし若人が

孫と重なり涙あふるる

夜ふけて木々にまつわる水滴は

外燈受けて螢火となる

にわとりも暑さ飛ばして「コケコッコウ」

続く猛暑はもうケツコウ

茜雲流るる夕べ壇那寺の

梵鐘長く山に溶けゆく

「まあきれい」孔雀が羽根を展げしごと

白雲浮きて今日は爽快

田代哲郎

湯上ひとみ

岩間文鳥

浦貴子

口井トシ子

松山愛子

馬谷富貴子

池上幸子

弓庭武彦

塚田幸恵

松本久子

竹本セツ子

段木幸代

山本綾子

吉村紀子

福嶋喜代

奥ふみ代

森下玉子

上中前澄子

滝垣内嘉代子

# 消防だより

火災・救急・救助は119番  
「消すまでは 心の警報 ONのまま」

## 9月9日は救急の日

【救急医療週間  
9月8日～9月14日】

救急車が現場に到着するまで、全国平均で約8分かると言われています。その間、その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかということが、病人やけが人の

AED（自動体外式除細動器）を用いた救命処置の要領

命を救う重要なポイントです。日頃から、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを身に付けておくと、いざという時に役立ちます。

『救急車の適正利用』  
近年、救急車の出動件数は大幅に増加しています。救急

車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という統計結果もあります。救急車の台数には限りがあり、緊急性が高く本当に必要な時に利用していただけるよう救急車の適正利用について、皆様のご協力をお願いします。

※当消防本部では、救急車は必要ないが病院を探してほしいという方のために「病院紹介」を行っています。これは、消防本部にある医療情報システム等を利用して、診察可能な医療機関をお探しするものですが、消防本部が医療機関に対して診察の了解を得てもその方

を優先的に診察するということはありません。あくまでも、医療機関側の対応となりますのでご了承ください。

**次回の普通救命講習・再講習は10月6日(日)です。**

■申込期限

受講しようとする月の前月の20日まで

■申し込み(問い合わせ)

紀美野町消防本部 警防課  
まで

(TEL 489・6302)

### ①呼びかけをして反応（意識）の確認をする。

傷病者の耳元で『大丈夫ですか?』又は『もしもし?』と大きな声で呼び掛けながら、肩を軽く叩き、反応があるかないかをみます。



### ②助けを呼びます。

反応がなければ、大きな声で『誰か来て下さい!人が倒れています!』と助けを求めます。そして、協力者が来たら、『あなたは119番へ通報してください!』『あなたはAEDを持って来てください!』と具体的に依頼します。



### ③呼吸の確認をします。

傷病者が正常な呼吸をしているかどうかを10秒以内で、胸やお腹の上がり下がりを見て確認します。



### ④胸骨圧迫をします。

傷病者が正常な呼吸をしていないと判断したら、直ぐに胸骨圧迫を開始します。

- ・少なくとも胸が5cm以上沈み込むように強く圧迫する!
- ・少なくとも1分間に100回の速いテンポで圧迫する!
- ・30回連続して圧迫し続ける!
- ・圧迫と圧迫の間は、胸が元の高さに戻るまで、しっかり解除する!
- ・胸骨圧迫は、胸の真ん中を『強く・速く・絶え間なく!』



### ⑤気道確保をし、人工呼吸をします。

気道確保は、片方の手を額に乗せ、もう片方の手の人差し指と中指をあご先の骨の硬い所に当て、頭を後ろにのけぞらせ、あご先を軽く真上に上げます。気道確保後、口を大きく開けて傷病者の口を覆い、空気が漏れないようにして、約1秒かけて、軽く胸が膨らむ程度に息を吹き込みます。そして、一度口を離して、同じ要領でもう1回息を吹き込みます。※人工呼吸が出来ない場合（ためられる場合）は省略し、直ぐに胸骨圧迫を行います。

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返します。



### ⑥AEDが到着したら電源を入れます。

\*フタを開けると自動的に電源が入るタイプの機種もあります。



### ⑦電極パッドを胸に貼ります。

傷病者の衣服を取り除き、胸をはだけ、皮膚にしっかりと貼り付けます。体が汗などで濡れている場合は、しっかりと拭き取ってから貼り付けます。



### ⑧心電図の解析

心電図の解析中は、傷病者に触れてはいけません。



### ⑨ショックボタンを押します。

誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。以後は、AEDの音声メッセージに従います。心肺蘇生法とAEDの手順は、救急隊に引き継ぐか、何らかの応答や目的のある仕草（例えば、嫌がる等の体動）が出現したり、普段どおりの息が出現するまで続けます。

\*解析の結果、AEDが傷病者に対して電気ショックが不要と判断した場合、『電気ショックは不要です。胸骨圧迫と人工呼吸を行ってください。』等の音声が出ますので、その音声に従い、胸骨圧迫と人工呼吸を行ってください。



### ◎子どもに対する心肺蘇生法

小児は成人と同じ心肺蘇生法を行ってください。

乳児に対する心肺蘇生法は、基本的に成人と同じですが、年齢による生理的な違いや体格の違いから、多少手技の違いはあります。

- ・気道確保 乳児の首は柔らかいので、後方に傾けすぎないようにします。
- ・人工呼吸 肺容量が少ないので、胸を見て、吹き込み過ぎないようにします。
- ・胸骨圧迫 乳児は、2本の指で胸の厚さの約3分の1を目安にしっかりと押し下げます。圧迫のテンポは成人と同じ速さです。

## 7月の消防の動き

●火災発生数…1件（建物）

【事故種別搬送人員】

	管内	管外	合計
急病	27(1)		27(1)
一般負傷	9( )		9( )
交通事故	2( )		2( )
その他	4( )		4( )
合計	42(1)		42(1)

※( )内については、ドクターヘリ搬送

## いきいきレシピコーナー (第39回)

9月は食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋と言われるように、夏の暑さが和らぎ、秋の訪れを感じる季節です。今年の夏は非常に暑く、気温が35℃以上の日が続き、冷たい食べ物や飲み物ばかり摂られていたのではないのでしょうか。体を冷やすと免疫力が落ち、だるくなったり、胃腸の調子が悪くなったり、夏は体を酷使することが多かったと思います。残暑は厳しいですが、段々と朝晩は冷気を感じるようになってきます。これからは体を内外から潤して温め、免疫力を高める食事を心がけましょう。

今回で紹介する料理の材料「栗」には、ミネラル・ビタミン・食物繊維が豊富なので、一日7個くらい食べると一日の必要量を満たせるようです。

### 栗ご飯

(材料) 4人分

米 1と2/3合 ・ もち米 1/3合  
 栗 300g～500g (栗は皮を剥いていない重さ)  
 塩 小さじ1 ・ 酒 小さじ1

### (下準備)

1. 鍋に栗を入れ、ひたひたになる程度に水を入れて5分間茹でる。
2. 包丁で(1)の栗のおしり(つやの無い方)をすくと落とし、切り落とした部分から鬼皮(硬い皮)を剥く。鬼皮を剥くと渋皮が残るので、切り落とした部分から渋皮を剥く。
3. 剥いた栗は、アク抜きのためすぐに水に浸ける。

### (作り方)

1. 分量の米ともち米を合わせて研ぎ、いつものご飯を炊く要領で2合の目盛りまで水を入れ、1時間くらい浸水させた後、塩を加え軽く混ぜて、水切りした栗を加えて炊く。
  2. ご飯が炊けたら酒を全体に回し入れ、10分間蒸らす。
- \*もち米を加えず、米だけでもOK!栗の代わりにサツマイモを使ってもホクホクご飯が楽しめます。

産業課より

## 『製品火災に対する注意!』

最近、「携帯型音楽プレーヤー」「電子レンジ」「観賞魚用ヒーター」「エアコン」「電気コンロ」等で、製品の不具合が原因の火災が報告されています。注意してください。なお、製品の不具合が原因で出火した製品の詳細情報は、総務省のホームページから確認できます。【消防本部】

# 町民カレンダー

## 9月

日時	イベント名	開催場所	問い合わせ (073)	
1日(日) 9:00～	県ホッケー選手権大会・ホッケー教室	スポーツ公園	国体推進課	489-2700
2日(月) 11:00～	犬・ねこの飼い方講習会【8日(日)・22日(日)】	県動物愛護センター	県動物愛護センター	489-6500
4日(水)	移動町長室【24日(火)】	美里支所	総務課 美里支所住民室	489-5912 495-3471
6日(金) 19:00～	ナイター走ろう会・ホッケー教室	スポーツ公園	生涯学習課	489-5915
7日(土) 13:00～	敬老会(旧美里町地区)	文化センター	保健福祉課	489-9960
// 18:30～	町民癒しのコンサート	文化センター	生涯学習課	489-5915
8日(日) 13:00～	敬老会(旧野上町地区)	中央公民館	保健福祉課	489-9960
16日(月) 18:00～	お月見会	みさと天文台	みさと天文台	498-0305
19日(木) 13:00～	行政相談【～15:00】	中央公民館 美里支所	総務課 住民室	489-5912 495-3471

## 編集後記

9月1日は、「防災の日」です。当町においても近い将来、南海・東南海地震の発生が予測されています。災害に備えて、日頃からしっかり準備をしておきたいものです。

先月は家族旅行や海水浴とこの夏を楽しまれた方も多かったことでしょう。また、子どもたちの楽しかった夏休みも終わり、いよいよ新学期を迎えました。

なお、この時期夏の疲れがでる頃でもあります。健康管理には十分注意をしてお過ごしてください。

## 紀美野町の人口

総人口……………10,171人  
 男……………4,724人  
 女……………5,447人  
 世帯数……………4,542世帯  
 (平成25年7月末現在)

紀美野町面積 128.31km<sup>2</sup>

# 貴志川をべっぴんさんにしよう!!

がたる大作戦に約350人が参加

今年で21回目となる「がたる大作戦（貴志川の清掃作業）」が7月28日（日）、各種団体をはじめ地元元子供会、一般参加者など約350人が参加して行われました。

この河川清掃は、貴志川をべっぴんさんにしよう」と、リバーサイドフェスティバル実行委員会が毎年この時期に実施しているものです。

午前9時から下佐々こども広場で行われた開会式では、実行委員会の寺本正樹会長が「多くの方々にご参加していただきありがとうございます。午前中の川掃除よろしくお願います。」とあいさつ。続いて寺本町長と尾崎県議会議員、幸前海草振興局長からそれぞれ激励の言葉が述べら



ボートで集められたゴミをレックカーで回収されました。（黒沢橋）



川に入ってゴミを回収する参加者

れました。

その後、参加者は6班に分かれて、貴志川（落合橋から小畑間）で一斉に清掃作業を開始。河原などに捨てられた空き缶や金属類、ビニール類などを拾い集め、ボートに積み込んでいきました。作業は午前中に終了し、この日回収されたゴミは、2トントラック

15台分にもなり、河川は大変きれいになりました。参加された皆様には、猛暑の中、本当にご苦労様でした。

# 紀美野町農林商工まつり

開催について

紀美野町農林商工振興のため、各種団体の育成強化を図り、地産地消を推進すると共に食の安全を追求し、町民相互研鑽の場づくりや地域の活性化を促進することを目的として、「心をひとつに町づくり、活気のある町づくり」をスローガンに開催いたします。

■日時 11月24日（日）

午前9時～午後3時

（※9時～セレモニー、販売の開始は9時30分です。）

■場所 紀美野町文化センター（木の温もり広場）

■主催 紀美野町農林商工まつり実行委員会

■催事

- ・開会セレモニー
- ・農産物展示品評会及び公開予約入札
- ・参画団体催しコーナーの設置
- ・ステージイベント
- ・餅投げ

ご家族、ご近所お誘いあわせのうえ是非ご来場ください。 ※農産物展示品評会に出席をお願いします。

（詳細は11月に回覧いたします）

ます。）

※団体催しコーナーに出店を希望される団体はお申し込みください。

（詳細は10月に回覧いたします。）

※厚生病院～文化センター間に送迎バスをご用意しますのでご利用ください。

■問い合わせ

紀美野町農林商工まつり実行委員会事務局（産業課内）  
TEL 489・5901

## 秋の全国交通安全運動

■期間 9月21日（土）～30日（月）  
平成25年度交通安全年間スローガン最優秀作品  
～気をつけて 曲がり角から 人・車～

### ■運動重点

- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②飲酒運転の根絶
- ③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

### 広告